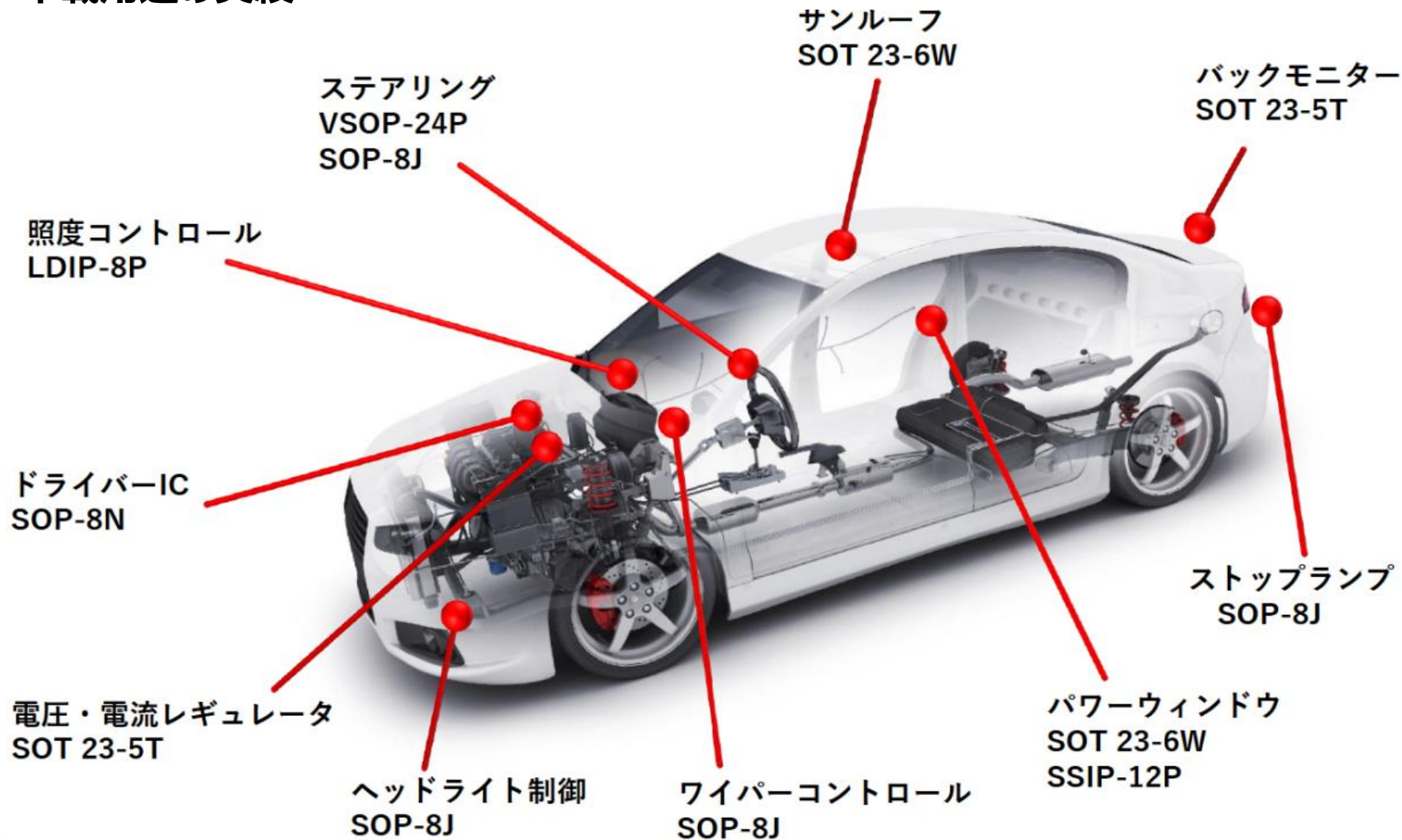


車載用途の実績



車載品と一般品での差別化

項目	考え方
車載用途、要求事項の明確化と識別	顧客への影響度教育と製品識別による品質意識向上
車載限定設備での生産	各工程登録された【車載品限定装置】を使用
特殊特性工程設定及び傾向管理の導入	特殊特性工程であるWB工程及び高温測定工程では、SPC傾向管理を導入し、Cpk \geq 1.67の管理を実施
トレーサビリティ管理	トレーサビリティが確実、タイムリーに実施できる管理 主な記録保管期限25年保管
変化点での検証	変化点に対し、専門部署、関係部署でのDRBFMを実施し リスクに対する対応実施

【車載品識別マーク】

<イメージ>



【車載品取扱い認定バッジ】

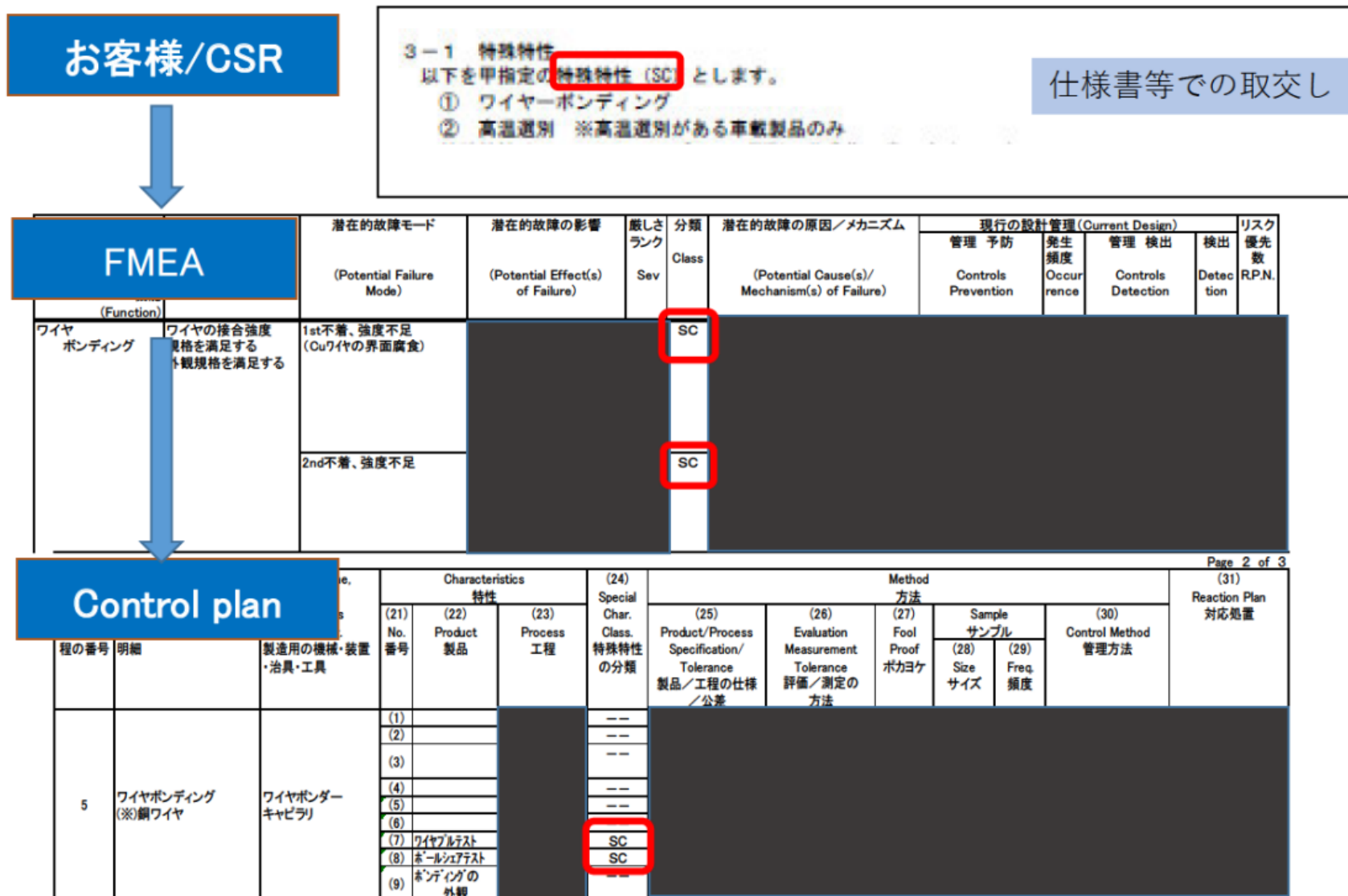


【車載品限定装置明示】



車載品質への対応

要求事項の展開と管理



検査機、装置を使用して車載品質の確保

DieBond後全数検査



WireBond後全数検査



高温FT検査



Mold後全数X-Ray検査



リフロー装置

